

2006年2月期 決算説明会

AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD.

まいにち
AEON
CARD

連結の経営成績

・株式会社公開以来12期連続で増収増益を達成

	実績	前期比	公表差	<国別会員数> ・各国とも順調にカード会員が拡大 総会員数は1,610万人に。	
取扱高	2兆1,830億円	116%	80億円	会員数	純増数
営業収益	1,447億円	118%	27億円	日本	1,370万人 80万人増
カードショッピング	317億円	124%	-	タイ	140万人 8万人増
カードキャッシング	864億円	115%	-	香港	87万人 8万人増
営業利益	402億円	115%	2億円	台湾	10万人 4万人増
経常利益	401億円	114%	1億円	マレーシア	3万人 3万人増
当期純利益	212億円	114%	2億円	合計	1,610万人 103万人増
1株当たり 当期純利益	405円22銭	49円12銭増	-	<経常利益> ・国内外の連結子会社が着実に 増益を達成。	
				経常利益	伸び率
				日本	327億円 12%増
				タイ・香港	68億円 2.4%増
				マレーシア	5億円 6.6%増
				NCS興産	6億円 1.7%増
				ACS債権	3億円 3.0%増

AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 2

まいにち
AEON
CARD

連結の財政状態

	2005年2月期	2006年2月期	期首増減
総資産 (流動化含む)	5,620億円 (6,344億円)	6,893億円 (7,666億円)	1,272億円 (1,322億円)
割賦売掛金 (流動化含む)	1,580億円 (2,098億円)	1,970億円 (2,580億円)	390億円 (482億円)
営業貸付金 (流動化含む)	3,550億円 (3,755億円)	4,393億円 (4,597億円)	843億円 (841億円)
株主資本	1,174億円	1,386億円	212億円
株主資本比率	20.9%	20.1%	△0.8%
1株当たり 株主資本	2,244円93銭	2,650円32銭	405円39銭増

AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 3

まいにち
AEON
CARD

連結キャッシュ・フローの状況

	2005年2月期	2006年2月期
現金及び現金同等物の期首残高	159億円	166億円
営業活動によるキャッシュ・フロー	△686億円	△596億円
営業債権の増加	△1,058億円	△1,228億円
税金等調整前当期純利益	348億円	386億円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58億円	△77億円
財務活動によるキャッシュ・フロー	752億円	669億円
現金及び現金同等物の期末残高	166億円	164億円
現金及び現金同等物の増加額	7億円	△1億円

※営業活動によるキャッシュ・フローが、前期と比較し減少している主な要因

①2005年2月期より開始した加盟店精算サイトの短縮及び取扱拡大に伴う買掛金の増加によるもの (127億円)

②2005年2月20日が銀行休業日のため、CD立替金の決済がずれたもの (50億円)

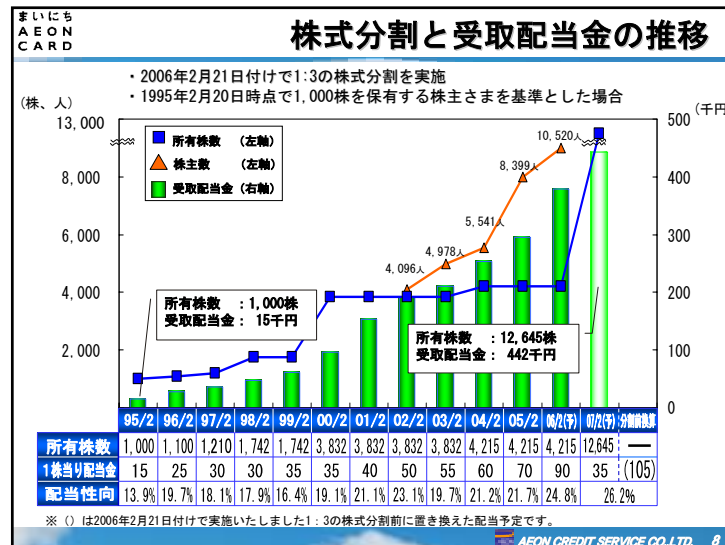
AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 4

まいにち AEON CARD				単独の経営成績	
	実績	前期比	公表差		
取扱高	1兆9,496億円	115%	96億円	<取扱高・営業収益> ・ポイント制度の充実や登録型加盟店の 開発などにより稼働会員数が766万人 に拡大。	
営業収益	1,097億円	116%	21億円	・また、稼働会員一人当たり利用額が 20.7万円から22.9万円に順調に拡大	
カードショッピング	273億円	123%	-	・ゴールドカード会員は33万人、 ETCカード会員は60万人に拡大。	
カードキャッシング	754億円	116%	-	・リボ払い、分割払い残高が順調に 拡大したことによりカードショッピング 収益が前期比23%増加	
営業利益	320億円	112%	0.0億円	<営業費用> ・ポイント制度の充実、システム投資、 ブランド推進のためのTVコマースの 拡大など積極的な営業活動を実施。	
経常利益	327億円	112%	0.2億円	<経常利益> ・株式公開以来12期連続の増収増益	
当期純利益	190億円	113%	0.5億円		
1株当たり 当期純利益	363円24銭	40円99銭増	-		

まいにち AEON CARD				単独の財政状態	
	2005年2月期	2006年2月期	期首増減		
総資産 (流動化含む)	4,587億円 (5,067億円)	5,442億円 (6,002億円)	854億円 (935億円)		
割賦売掛金 (流動化含む)	1,171億円 (1,584億円)	1,488億円 (1,988億円)	316億円 (403億円)		
営業貸付金 (流動化含む)	2,980億円 (3,080億円)	3,499億円 (3,599億円)	518億円 (518億円)		
株主資本	1,063億円	1,235億円	172億円		
株主資本比率	23.2%	22.7%	△0.5%		
1株当たり 株主資本	2,031円89銭	2,360円82銭	328円93銭増		

まいにち AEON CARD				配当金の状況	
	2005年2月期 実績	2006年2月期 配当実績	2007年2月期 配当予定	株式分割前換算	
中間配当金	30円	35円	15円	(45円)	
期末配当金	40円	55円 (予定)	20円	(60円)	
年間配当金合計	70円	90円 (予定)	35円	(105円)	
配当性向	21.7%	24.8%	26.2%		

※ () は2006年2月21日付けで実施いたしました1:3の株式分割前に置き換えた配当予定です。



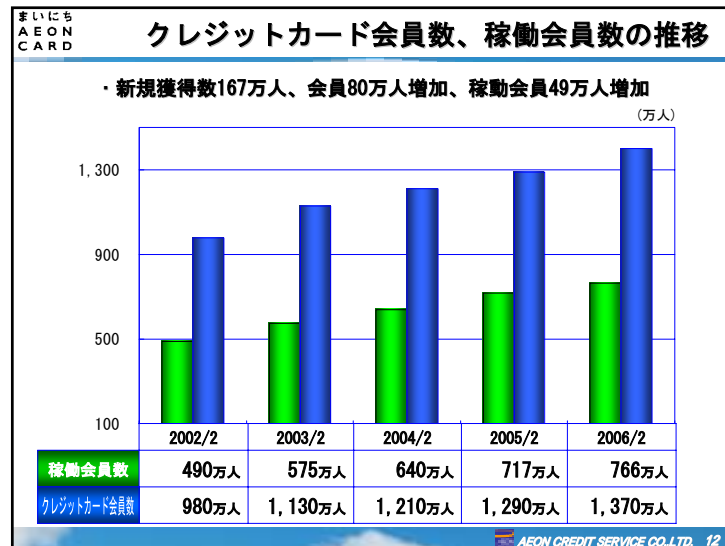


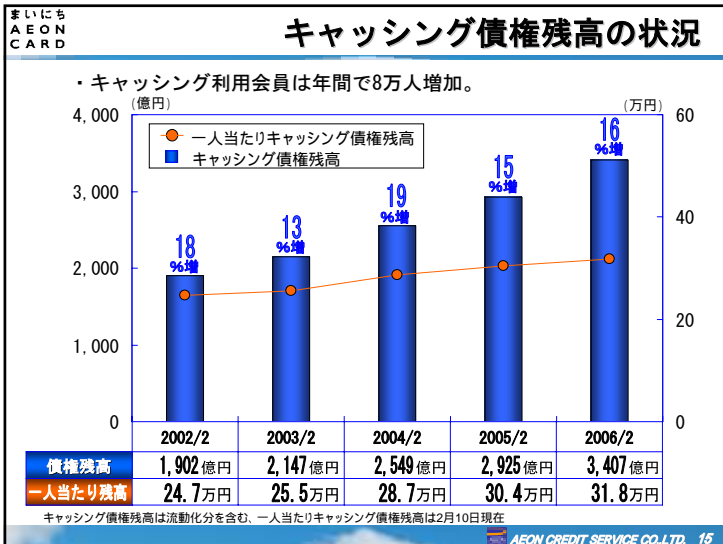
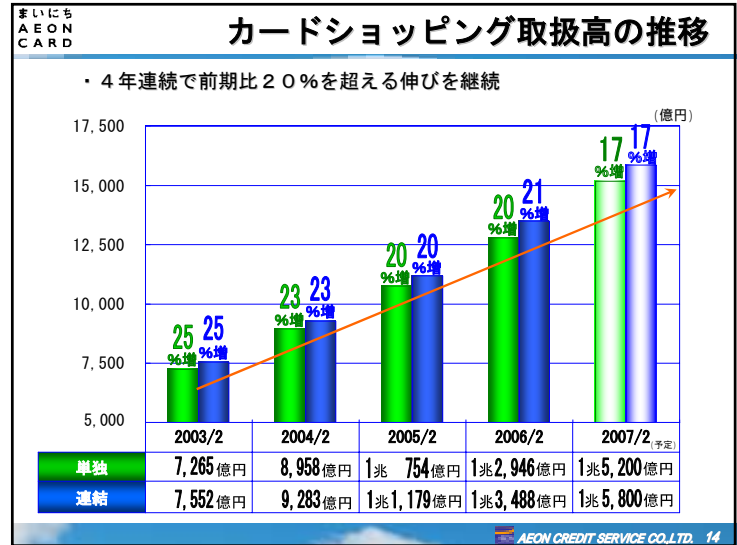
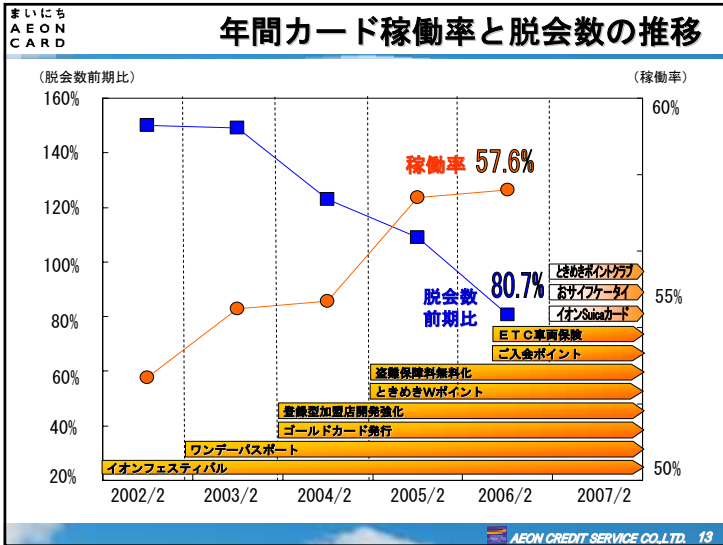
まいにち
AEON
CARD

連結クレジットカード会員数の状況

	会員数	純増数
日本	1,370万人	80万人増
タイ	140万人	8万人増
香港	87万人	8万人増
台湾	10万人	4万人増
マレーシア	3万人	3万人増
合計	1,610万人	103万人増

AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 11





まいにち AEON CARD 貸倒引当金の状況

【貸倒引当金】

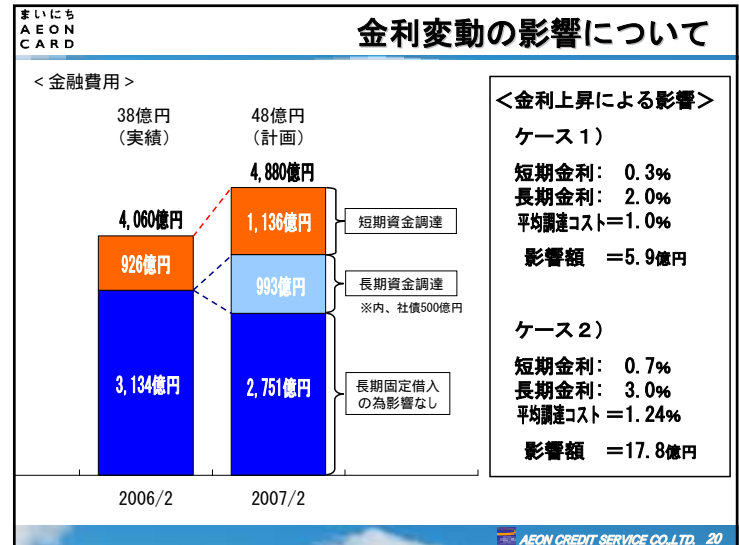
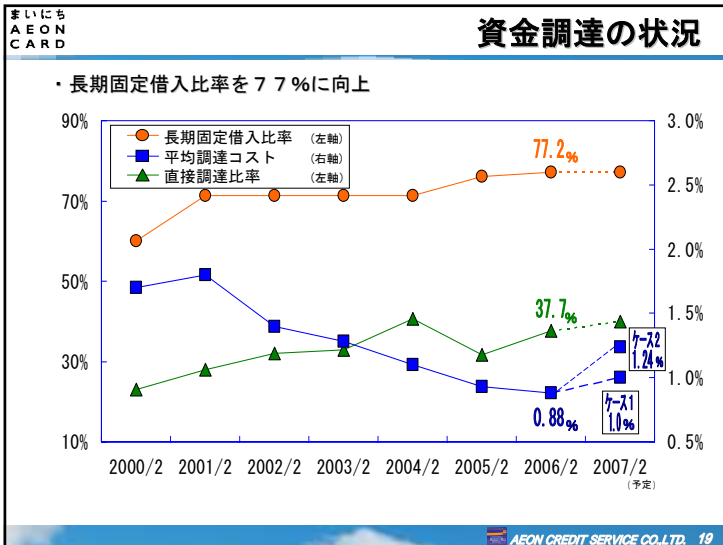
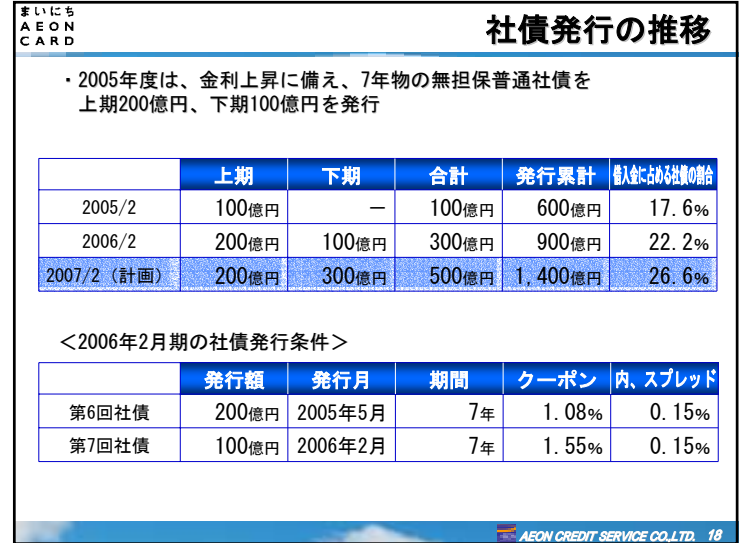
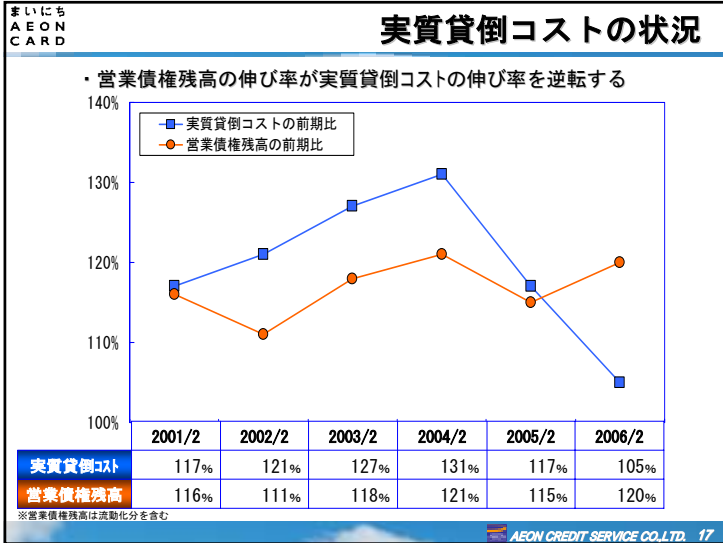
	2005年2月期	2006年2月期
期首貸倒引当金	105億円	162億円
期中引当繰入額	186億円	199億円
貸倒償却額	130億円	135億円
期末貸倒引当金	162億円	226億円
営業債権残高比	3.47%	4.05%

【貸倒引当金の内訳】

	2006年2月期
個人破産	全額償却済
延滞3ヶ月以上債権及び弁護士介入債権	162億円
一般引当金	64億円
合計	226億円

※過払い金返還について
2006年2月期実績：2.2億円

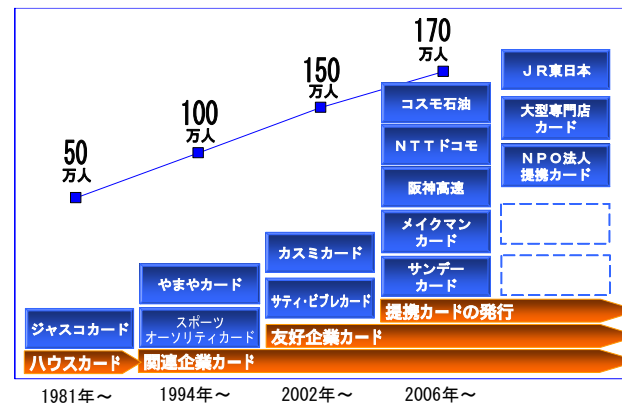
AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 16



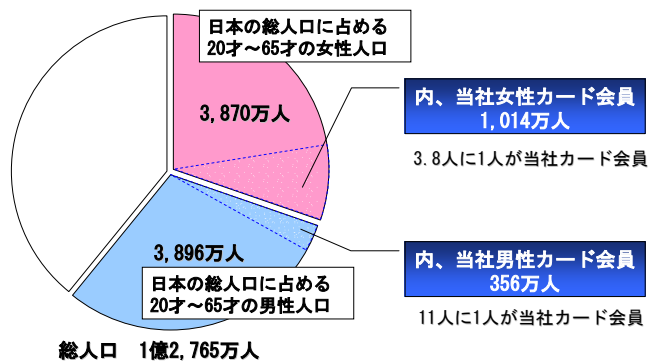
2007年2月期 重点実施事項

提携カードの開発強化

・コスモ石油、NTTドコモ、阪神高速などの提携カード開発の強化により会員獲得数を拡大。今期カード発行計画170万人



女性に支持されるカード

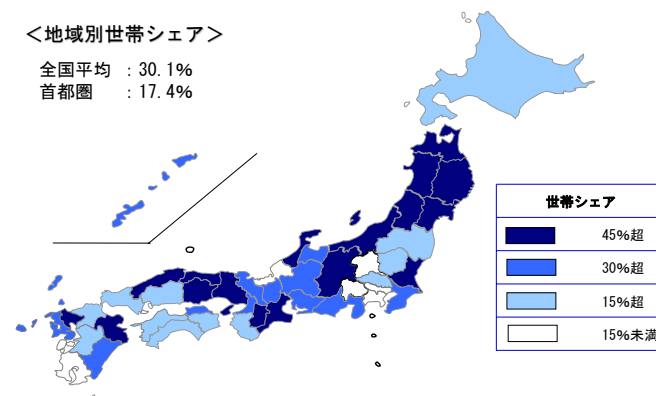


※資料出所：総務省統計局「人口推計月報」2006年2月末概算値

首都圏エリアでの顧客層拡大

<地域別世帯シェア>

全国平均：30.1%
首都圏：17.4%



まいにち AEON CARD

コスモ・ザ・カード・オーパスの発行

・2006年6月より発行開始

全国 約4,500店舗



フェーズ ① フェーズ ② フェーズ ③

機能特典


- ・給油割引
- ・入会割引
- ・ときめきポイントクラブ
- ・ETCカード拡大
- ・即時発行

AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 25

まいにち AEON CARD

イオンSuicaカードの発行

・2007年1月より発行開始



イオンカード
女性会員:74%
男性会員:26%

View/Suicaカード
女性会員:26%
男性会員:74%

※View/Suicaカード構成比は2005年12月時点

AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 26

まいにち AEON CARD

新たな会員募集方法の確立

従来の募集領域	新たな募集領域	
ショッピングセンター	ドラッグストア	駅
スーパーマーケット	コンビニエンスストア	ガソリンスタンド

長い 短い

店舗での滞在時間

店頭でのカウンター募集 省スペース、短い滞在時間に
 応じた募集方法の確立

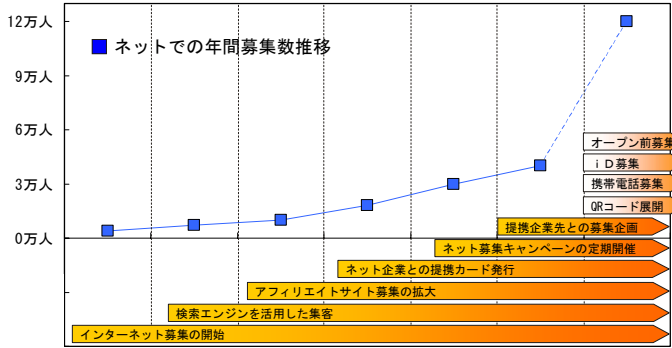
AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 27

まいにち AEON CARD

インターネット、携帯電話での会員募集

・会員募集ノウハウを確立し、年間12万人の会員募集を計画

12万人



■ ネットでの年間募集数推移

インターネット募集の開始

検索エンジンを活用した集客

ネット企業との提携カード発行

ネット企業との提携カードの拡大

提携企業先との募集企画

ネット募集キャンペーンの定期開催

QRコード展開

携帯電話募集

iD募集


オープン前募集

2001/2 2002/2 2003/2 2004/2 2005/2 2006/2 2007/2 (予定)

AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 28

まいにち
AEON
CARD

カード発行プロセスの刷新



申込み内容の
電子入力・伝送化

口座振替電子設定端末
の2,000台体制

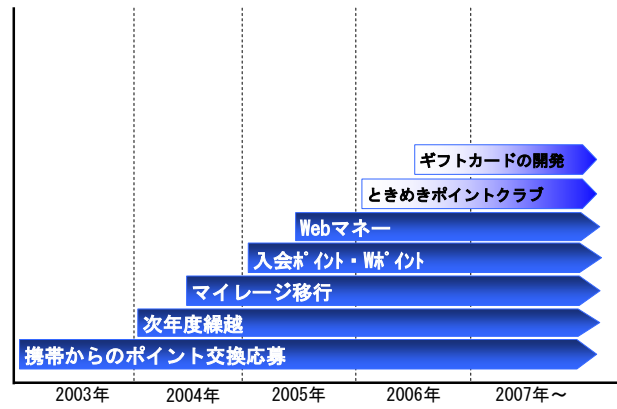
自動審査率の向上

➔ **カード発行期間の更なる短縮化**

AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 29

まいにち
AEON
CARD

ポイント制度の充実



2003年 2004年 2005年 2006年 2007年～

- ギフトカードの開発
- ときめきポイントクラブ
- Webマネー
- 入会ポイント・Webポイント
- マイレージ移行
- 次年度繰越
- 携帯からのポイント交換応募

AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 30

まいにち
AEON
CARD

新しい需要・新しい利用シーンの拡大


	取り組み内容
2004年	携帯電話料金、ETC
2005年	電気、ガス料金、新聞、医療費・治療費
2006年	水道料金、JR定期券、駐車料金 国民年金保険料、健康保険料
2007年	税金、反則金

AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 31

まいにち
AEON
CARD

ETC・ゴールドカード会員の拡大


ETCカード



- ・コスモ石油、阪神高速道路との取り組み強化
- ・インターネット、携帯電話による募集の強化
- ・ETC即時発券拠点数の拡大(21箇所→100箇所)
- ・集客力の高い大型サービスエリアでの即時発券

➔ 100万人体制へ拡大

ゴールドカード



- ・アジア各国へのイオンワールドデスクの設置
- ・イオンラウンジの拡大
- ・年間70万円以上の利用会員への登録型加盟店推進
- ・高頻度利用会員へのクロスセルの実施

➔ 50万人体制へ拡大

AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 32

まいにち
AEON
CARD

携帯クレジット・iDへの対応

・2006年7月より、携帯クレジットiDへ対応開始

新規会員
200万人/年

<同時申込み>

- ・店頭
- ・ホームページ
- ・携帯電話

既存会員
1,370万人

<追加申込み>

- ・ホームページ
- ・ご利用明細
- ・会員誌MOM



AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 33

まいにち
AEON
CARD

小額決済分野への対応

・お客さまのニーズに対応し、決済機能を多様化することにより、携帯率の向上を図る

提携先企業

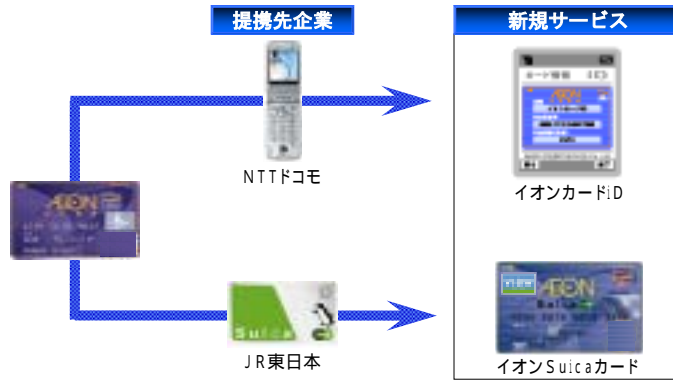
NTTドコモ

JR東日本

新規サービス

イオンカードiD

イオンSuicaカード



AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 34

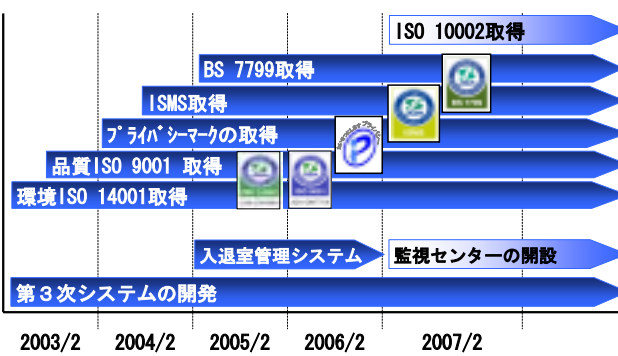
まいにち
AEON
CARD

CSR体制の強化

・安心、安全、信頼など「見えざる資産」への投資

認証取得

システム整備

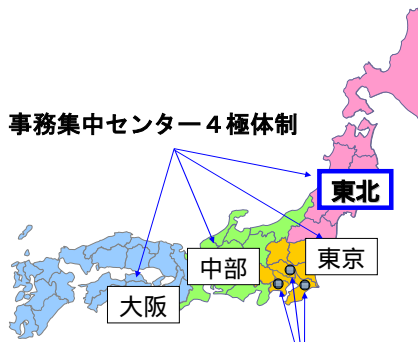


AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 35

まいにち
AEON
CARD

ディザスタリカバリー体制の構築

事務集中センター4極体制



	2007/2	増席
東京	770席	70席
大阪	580席	80席
中部	450席	50席
東北	200席	200席
合計	2,000席	400席

基幹システムセンター3極体制

AEON CREDIT SERVICE CO.,LTD. 36

新規事業の育成

NCS興産（保険代理店事業）

・2006年2月期営業概況

	実績	前期比
営業収益	10.7億円	103%
経常利益	6.2億円	117%

- ・カード会員向け新商品の提供
- ・テレマーケティングセンターの開設
- ・業界初のプライバシーマーク取得

・2007年2月期重点実施事項

	目標	前期比
営業収益	12.6億円	117%
経常利益	7億円	113%

- ・お買上情報と連動した保険販売
- ・携帯電話での保険契約推進

ACS債権管理回収（サービサー事業）

・2006年2月期営業概況

	実績	前期比
営業収益	12.7億円	130%
経常利益	3.9億円	130%

- ・国民年金保険料収納業者第一号に選定
- ・コンタクトセンター100席から200席へ増席
- ・プライバシーマークの取得

・2007年2月期重点実施事項

	目標	前期比
営業収益	18.3億円	144%
経常利益	5.5億円	140%

- ・公金分野の取扱拡大
- ・コンタクトセンター200席から400席へ増席
- ・株式公開に向けチャレンジ

新たな金融事業への取り組み

イオンクレジットサービス

信用保証事業
サービサー事業
クレジットカード事業

イオン銀行（仮称）

銀行代理店事業
保険代理店事業
決済サービス
預金サービス
個人向けローン
証券仲介事業

CDネットワーク

1,370万人のクレジットカード会員

イオングループの店舗ネットワーク

海外事業の強化

マレーシアでの事業

・2006年2月期営業概況

	実績	前期比
営業収益	24.5億円	162%
経常利益	5.7億円	166%

・ノンバンク初となるクレジットカード発行開始



1リンギット=29.57円

・2007年2月期重点実施事項

	目標	前期比
営業収益	43.5億円	178%
経常利益	7.6億円	134%

- ・カード会員20万人体制の構築
- ・マレーシア全土30拠点体制
- ・事務集中センター開設準備
- ・株式公開に向けチャレンジ

台湾での事業

・2006年2月期営業概況

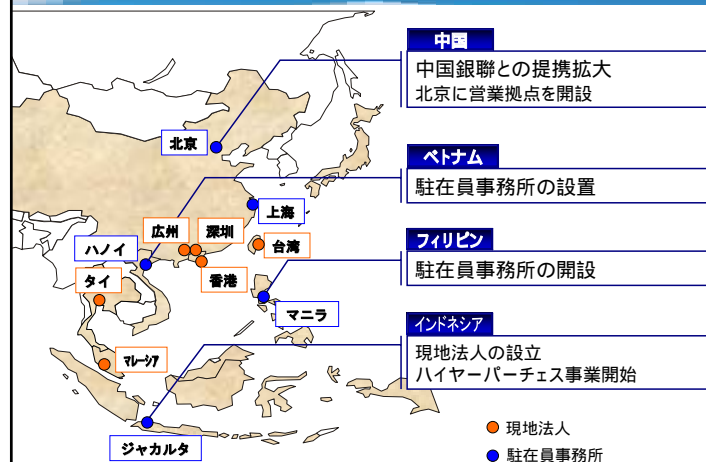
- ・3種類の新規提携カードの開発 (累計17種類)
- ・カード会員数10万人に拡大
- ・高雄に営業拠点を開設



・2007年2月期重点実施事項

- ・提携カードの新規開発を推進、カード会員数目標23万人
- ・単年度黒字化の達成

新たな地域への展開



2007年2月期の業績予想

	連結予想	前期比	単独予想	前期比
取 扱 高	2兆4,800億円	114%	2兆2,000億円	113%
営 業 収 益	1,620億円	112%	1,230億円	112%
営 業 利 益	445億円	111%	353億円	110%
経 常 利 益	445億円	111%	362億円	111%
当 期 純 利 益	238億円	112%	210億円	110%
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	151円25銭	-	133円47銭	-
株 式 分 割 前 に 置 換 え た 場 合	453円75銭	48円53銭	400円41銭	37円17銭

